

2025年2月6日

各 位

会 社 名 株式会社ティムス
代表者名 代表取締役社長 若林 拓朗
(コード番号：4891 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 伊藤 剛
(TEL. 042-307-7480)

TMS-007 (JX10) に関する International Stroke Conference 2025 での発表内容について

1月22日に発表した「TMS-007 (JX10) に関する International Stroke Conference 2025 での発表のお知らせ」にてお伝えしているとおり、米国ロサンゼルス現地時間2月5日(水)に、Corxel Pharmaceuticals の心血管疾患分野のチーフ・メディカル・オフィサー Edmond Chen 医師により、TMS-007 (JX10) に関するプレゼンテーションが行われました。

当該プレゼンテーションにおきまして、“Global, multi-center Phase 2/3 study is now in progress”、“Phase 2/3 ORION study has commenced”といった言葉で、TMS-007 (JX10) の臨床試験が開始されたことを公表しておりますので、お知らせいたします。

当社としましては、最初の被験者投与 (FPI : First-Patient-In) の時点や、プロトコル開示の時点において、あらためて詳細な開示を行うことを予定しております。

なお、本件について 2025年2月期への業績への影響は軽微であります。今後、開示すべき事象が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

【株式会社ティムスについて】

株式会社ティムスは、アンメット・メディカル・ニーズの克服を目指し、革新的な医薬品の発見と開発に注力し、研究段階から臨床段階までを手掛けるバイオ医薬品企業です。当社の研究開発品には、真菌由来の SMTPs (*Stachybotrys microspore* triprenyl phenols) と呼ばれる低分子化合物ファミリーが含まれます。リードパイプラインである TMS-007 (JX10) は、急性期脳梗塞治療薬として前期第Ⅱ相臨床試験において有効性と安全性を示しました。その他に、治療抵抗性又は制御不能な高血圧、急性腎障害、脊髄損傷といったアンメット・メディカル・ニーズの大きい疾患に対する治療薬パイプラインを有しています。株式会社ティムスは、アカデミア等における発見を世界の医薬品市場につなげる架け橋となることを目指し、日本の主要な学術機関との確立されたパートナーシップを活用し、新たなパイプラインの探索を続けています。

詳細は当社ウェブサイト (<https://www.tms-japan.co.jp>) をご覧ください。

以上